

③ 第3回福智町地域公共交通会議

日時	令和6年3月18日(月) 14:30~15:30
場所	福智町役場 3階 301会議室
事務局	まちづくり総合政策課
参加者	<p><出席者> 関係者：20名 (会長)福智町 副町長：竹下 靖 / (副会長)福智町商工会 会長：池田 昇 / 西鉄バス筑豊株式会社 田川支社 支社長：青木 明生 / 田川構内自動車株式会社 総務部長：長井 智章 / 有限会社プラス観光 代表取締役：石山 吏生 / 平成筑豊鉄道株式会社 運輸事業部長：石松 祥宏 / 福智町行政区長会 会長：松山 榮治 / 福智町老人会 会長：松尾 重義 / 福智町PTA 連合会 会長：福嶋 申行 / 九州運輸局福岡運輸支局 支局長：傳 勝博 (代理：辻 美喜善) / 福岡県筑豊地区タクシー協会 会長：嘉久 礼子 / 福岡県立大学 助教授：美谷 薫 / 福岡県田川県土整備事務所用地課 管理係長：磯田 靖彦 / 福岡県田川警察署交通課 交通総務係長：田中 一実 (代理：中村 隆博) / 福智町社会福祉協議会 事務局長：中野 雅浩 / 福智町 総務課長：長野 士郎 / 福智町 高齢者障がい福祉課長：八代 賢一 / 福智町 健康子育て支援課長：小松 卓美 / 福岡県企画・地域振興部交通政策課 交通総務係長：田辺 好徳 (代理：石川 理生) / 上野焼協同組合 理事長：高轟 享一</p> <p>事務局：4名 まちづくり総合政策課 課長：木村 貴代美 / まちづくり総合政策課 課長補佐：犬丸且久 / まちづくり総合政策課 係長：並川 昌太郎 / まちづくり総合政策課 主査：日永田 憲章</p> <p>計画策定支援事業者 (千代田C)：2名 川崎 謙次、成田 光裕</p> <p><欠席者> 関係者：3名 一般社団法人福岡バス協会 専務理事：中川原 達也 / 西鉄グループバス労働組合 書記長：熊本 正志 / 福智町立図書館ふくちのち 館長：井上 憲治 (敬称略)</p>
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) ふく～るバス運行実績 (2) 福智町地域公共交通計画見直しについて (3) 次年度実施予定事業について 3. その他
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 第2回福智町地域公共交通会議次第、委員名簿 ・座席表 ・資料-1：ふく～るバス運行実績 ・資料-2：福智町地域公共交通計画の部分見直しについて ・資料-3：令和6年度実施予定事業について
会議の様子	

< 1. 開会 >

【事務局説明】

会長（竹下）：委員の皆様には福智町の現状を理解のうえ審議頂けるよう、よろしくお願い申し上げます。

< 2. 議題 >

■報告事項

（1）ふく～るバス運行実績

【事務局説明】

（概要）

- ・10月1日からの本格運行への移行に伴い、1カ月あたりの利用者数は前月比より約1割ずつ減少傾向にあったが、2月は前月より2割ほど増加した。
- ・新規利用者数は本格運後20人前後に落ち着いている
- ・予約方法は電話での予約が約9割を占めており、オペレータの負担増加がうかがえる。
- ・乗合率については全体的には約4割が乗合となっているが、直近の2月については47%となっており上昇している。
- ・車両運行状況については、全車両においてまんべんなく運行している状況である。
- ・利用者数の大きな落ち込みはなく、1カ月あたり4,000人程度で推移しており、運賃収入も徐々に増加している。これは、高齢者以外の一般利用の増加によるものと考えられる。現在の利用が続けば令和8年度計画目標に掲げた「5万人」の達成が見込まれる。

●質疑なし

■協議事項

（1）福智町地域公共交通計画見直しについて

【事務局説明】

（概要）

- ・補助系統に関する記載について、計画の部分見直し。
 - Step1：補助系統の地域公共交通における位置づけ・役割について整理
 - Step2：地域公共交通確保維持事業の必要性を記載
 - Step3：補助系統に係る事業及び実施主体の概要を整理
 - Step4：地域公共交通全体の定量的な目標・効果とその評価手法を整理
- ・計画の「8-2.福智町地域公共交通の将来像」の記載内容の見直し。
 - 町外移動に関する文章見直し（西鉄バスの小竹・天道線に関する内容の追加）や全体的な見やすさを修正。
 - 国交省解説パンフレットをふまえた項目を追加。
- ・計画の「8-7.計画達成状況の評価」の記載内容の見直し。
 - 国交省解説パンフレットをふまえ、指標データの取得方法を追記。

●承認

(2) 次年度実施予定事業について

【事務局説明】

(概要)

1. 計画中間検討
2. 計画に基づく各種事業
 - ・AI システムの一部見直し検討
 - ・福祉バスの有償化（新たな運賃サービスを検討）
3. 令和6年度予定事業について
 - ・ミーティングポイント適宜更新
 - ・LINE 連携アプリ開発
 - ・ふく～るバスの新たな運賃サービスの導入検討
 - ・その他利用促進
 - ・財源確保に向けた検討（「共創・MaaS 実証プロジェクト」）

●承認

(3) その他

全国ハイヤー・タクシー連合会のパンフレットについて

タクシー協会（嘉久会長）：ふく～るバスの運行でタクシーへの影響を懸念していたが、チケット配布のおかげで、多くの人に利用してもらっている。

現在、全国的にもドライバーの人材不足が深刻化しており厳しい状況である。パンフレットを見て、働き方が多様化していることなどを知ってもらい、少しでもタクシー運転手という仕事（職業）への興味・理解を深めてもらえればと考えている。

< 3. 閉会 >